

医療安全活動について

医療安全管理者 笠松 美恵子 副看護部長

季夏の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より当院に格別のご高配を賜わり、厚くお礼申し上げます。

今年の4月より、医療安全を担当しております笠松と申し上げます。どうぞよろしくお願い致します。

さて、病院において患者さまの安全を確保することは、安全で安心、質の良い医療を提供することが基本と言われています。

ハインリッヒの法則にあるように1件の事故の背後には29件の軽い事故があると言われ、事故に至らなくても同じ事象は300件と言われています。当院は、医療安全管理室を設置し、この医療安全管理室を中心として、医療安全管理委員会、医療安全対策委員会を組織し、それぞれ定期的に委員会を開催しています。この委員会の活動状況をお伝えいたします。まずは、院内で発生したインシデント・アクシデント報告の分析・評価と再発防止に向けた対策の検討と提言をしています。また、医療安全院内ラウンドを、月2回担当者が実施しています。そこでは、病棟医薬品管理状況・職場安全環境を評価し指摘事項に対しては、翌週に再度改善状況を確認し、医療安全環境を整えています。不定期ではありますが、医療安全ニュースを発行し情報提供と注意喚起等を掲載し情報を院内で共有しています。全職員を対象とした医療安全研修会や医療安全キャンペーンを開催しています。その安全管理のための職員研修では4月から、「チームで取り組む医療安全対策 オンデマンド研修」「正しい採血手技」「MRI安全研修」「HRO高信頼性組織」「暴言暴力対策」「暴力対策 上越北警察署より」の6つの研修会をすでに実施しました。医療安全に対する職員の意識向上と、医療安全文化が根づくことを目指しています。



これから、職員一同は、常に患者さんへ安全な医療を提供することを心がけ、安全文化の醸成に取り組んでいきます。

連日の猛暑で、皆様にはご自愛いただきま

すとともに、今後ともご支援ご協力を賜わります様よろしくお願い申し上げます。

医療機関様からのご紹介・お問い合わせは

上越総合病院 地域連携センター

電話 025-524-3000 (代表)

FAX 025-524-3140 (直通) まで

○ 臨床工学科紹介

臨床工学科 技師長 島 健二

今回は現代の医療に欠かせない存在となった医療機器（ME機器）と、これを専門に扱う部署である臨床工学科について紹介したいと思います。

当院では医療機器が次から次へと進化を遂げながら種類を増やし、その保有台数も増加の一途をたどっています。人工呼吸器や人工透析装置、補助循環装置など、生体機能を代行する装置などは身近に見かけることはあまり無いかもしれませんが、しかし人体の状態を波形や数値などで表す各種モニター類、最近では街中でもよく



見かけるようになったAED（自動体外式除細動器）などは、医療ドラマ等でも頻繁に出てきますので、皆様にもなじみの深い物ではないでしょうか。これらの医療機器の発展が高度医療を推進する大きな力となってきたことは間違いありません。その反面、医療機器の高度化、複雑化は時として医療スタッフの負担増を招いている一面も否定できません。また、医療機器といえども機械である以上、トラブルと無縁ではありません。

そこで当院では医療機器の安全性を確保し、より円滑で効果的な運用を行えるようにするために、医療機器に関する対応を専門とする部門として、臨床工学科が設置されています。ここには医療機器に関する知識を認められた国家資格である臨床工学技士が10名配置されています。院内ではME機器管理室を中心として、医療機器の整備や点検、修理まで幅広く行っています。また、医療機器が患者様に臨床使用されているときは、機器の点検や操作も行います。人工透析室、手術室、心臓カテーテル検査室、集中治療病棟などでは医師の指示のもと、実際に機器を操作し、他職種とともにチームとして臨床業務に参加しています。



我々、臨床工学科は医療機器を通じて皆様の健康をサポートすることを目標に、技術と知識の向上を常に目指して日々活動しています。



○ 新任医師紹介

《出身地 出身大学 趣味・特技 抱負》

かわかみ ひでのり
河上 英則

出身地：妙高市出身
出身大学：新潟大学
趣味・特技：ドライブ、野球観戦

抱負：

6年ぶりに上越に戻ってきましたが上越総合病院での勤務は初めてです。まだ不慣れでご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんがよろしくお願いいたします。

祇園祭 大民謡流し

親睦会民謡流し役員
渡邊 ゆり

令和元年7月28日、直江津祇園祭「大民謡流し」に参加しました。

本年度も上越総合病院各部署へ参加を募り、当日は約68名と多数の参加を頂きました。親睦会及び民謡流し役員が中心となって、本番の2ヶ月程前から準備を進めてきました。踊りや着付けに関しては外部講師の方々へ依頼し、踊り練習や当日の浴衣・はっぴの着付けにおいてご協力を頂きました。例年通り、上越総合病院内講堂にて激励会を



開催し、佐藤知己副院長ご挨拶のもと士気を高めました。

民謡流し会場では、八坂神社を開始地点に3列を作り、山車を先頭にスタートしました。研修医の先生たちによるうちわでの煽りのもと、直江津小唄、直江津いたこ、直江津舟方節の3曲に合わせ、踊りを披露し直江津商店街を行進してい

きました。途中、箆島病院長も現地へ駆けつけて下さり、最後まで参加者から体調不良者を出すことなく、無事に民謡流しを終えることができました。



休診のお知らせ

当院では即位礼正殿の儀の**10月22日（火曜日）**を病院休診日とさせていただきます。ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

尚、ご不明な点がございましたら、お気軽に地域連携センターまでお問合せ下さい。

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

新潟厚生連 上越総合病院 医師一覧表

R 1 年 8 月

内科	呼 吸 器	外 山 讓 二	外科	乳 腺	藤 田 亘 浩
	呼 吸 器	清 水 崇		消 化 器	伊 達 和 俊
	呼 吸 器	河 上 英 則		消 化 器	小 出 則 彦
	呼 吸 器	坪 川 史 人		乳腺・消化器	藤 田 加 奈 子
	消 化 器	佐 藤 知 巳		消 化 器	平 島 浩 太 郎
	消 化 器	合 志 聡		消 化 器	岡 田 修 吉
	消 化 器	鈴 木 庸 弘	呼吸器外科	非常勤医師	本 間 崇 浩
	消 化 器	徳 永 麻 美		非常勤医師	嶋 田 喜 文
	消 化 器	佐 藤 千 紘	脳神経外科		江 塚 勇
	腎・糖 尿 病	亀 田 茂 美			荒 川 泰 明
	腎・糖 尿 病	永 野 敦 嗣		非常勤医師	亀 山 茂 樹
	内 科	清 水 夏 恵	産婦人科		小 幡 宏 昭
内科 (非常勤医師)	腎・糖 尿 病	上 野 光 博			山 岸 葉 子
	糖 尿 病 内 分 泌	皆 川 真 一			黒 澤 め ぐ み
	糖 尿 病 内 分 泌	笹 岡 利 安			山 本 寛 人
	糖 尿 病 内 分 泌	岡 部 圭 介	眼科		佐 藤 昭 一
	血 液	野 村 憲 一			平 島 み ほ
	和 漢	藤 本 誠			新 田 康 人
	和 漢	野 上 達 也		非常勤医師	三 原 美 晴
	膠原病内科	石 井 亘		非常勤医師	宮 腰 晃 央
	膠原病内科	野 村 俊	整形外科		渡 部 公 正
総合診療科		大 堀 高 志			相 場 知 宏
		麻 生 祐 嗣			石 田 善 浩
		近 藤 優 美		非常勤医師	東 條 猛
循環器内科		竈 島 充		非常勤医師	金 森 昌 彦
		塚 田 俊 一	皮膚科		竹 上 與 志 昌
		中 澤 峻	泌尿器科		里 見 定 信
		翁 佳 輝			鈴 木 涼 太
神経内科		西 川 賢		非常勤医師	渡 部 明 彦
		福 原 信 義		非常勤医師	西 山 直 隆
		鈴 木 隆	歯科口腔外科		桑 原 徹
		七 澤 繁 樹	麻酔科		朝 日 丈 尚
	非常勤医師	春 日 健 作			加 藤 晋
	非常勤医師	徳 武 孝 允			加 藤 麻 紀 子
	非常勤医師	畠 山 公 大	救急科		丸 山 正 則
小児科	非常勤医師	山 口 浩 輝	放射線科		加 藤 洋
		土 谷 修 一	放射線治療科		末 山 博 男
耳鼻咽喉科		坂 井 知 倫	病理診断科		関 谷 政 雄
	非常勤医師	高 倉 大 匡	検査科		巻 淵 隆 夫
	非常勤医師	阿 部 秀 晴			

早朝検査の実施について（予約患者様のみ）

当院では、外来患者様の待ち時間を短縮する取り組みとして、検査の受付時刻を従来の8時30分より30分早めて行っております。それにより患者様にはスムーズに診察を受けて頂けると考えております。